

～緑内障ってどんな病気？～

世界緑内障週間

World Glaucoma Week



イラスト おぐらなおみ

中ページを
ご覧ください!

毎年3月上旬の
1週間は

世界緑内障週間 (World Glaucoma Week)

2008年から毎年3月上旬の1週間、世界同時で行われている「世界緑内障週間 (World Glaucoma Week)」。緑内障啓発のための国際的イベントです。日本では日本緑内障学会と緑内障フレンドネットワーク(患者団体)が参加し、参天製薬株式会社もこの期間に合わせて、さまざまな取り組みを行っています。

世界緑内障週間の取り組み

ライトアップ in グリーン運動

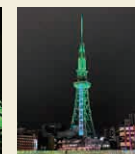
緑内障啓発のため、この期間、全国の公共機関や眼科などの医療施設で、緑色のライトアップを行っています。



札幌市時計台



多治見修道院



中部電力 MIRAITOWER



松本城

Santenから「目の健康」に関するさまざまな情報をお届け!

Santen 目の健康情報室

さまざまな
キャンペーンや
企画など、
最新の情報を
お届けします!

SNS

参天製薬株式会社の公式アカウント

参天製薬株式会社が、目の健康に関する情報をソーシャルメディア(SNS)でお届け。「見る」を通じて幸せな人生を実現するために、目の健康情報をさまざまな角度から発信しています。



公式 Facebook

@Santen.EyeHealthCare



公式 Twitter

@Santen_Eye

世界の
美しい絶景を楽しむ
人気コンテンツ



目の健康に
役立つ
季節の情報も!

CHECK

緑内障は **早期発見** ・ **継続治療** が重要です！

世界緑内障週間(WGW)

緑内障を正しく知るための啓発活動「世界緑内障週間(World Glaucoma Week)」。毎年3月上旬に行われ、公共施設や医療機関などがグリーンにライトアップされます。緑内障は、早期発見と継続治療が大切な病気です。この機会に、40歳以上の方はぜひ、眼科検診を受けることをおすすめします。



MOSAIC大観覧車

松山城

〈ライトアップ in グリーン運動〉

世界緑内障週間(WGW)について、2015年からライトアップイベントをやっているらしいよ。

ふーん 緑内障ねえ

ママの友だちのお父さんが緑内障になって片目を失明してしまっただけ聞いてたことあるわ

でもなんでこんな時期に？

緑一色ってのも珍しいわね

わあ きれいな景色ね

ほんとねー

怖い病気よね

…そうなんだ 緑内障なんて私初めて聞いたかも

「緑内障は怖い病気じゃないって書いてあるよ？」

えっ？ 失明する可能性もあるのよ！

説明しよう！

緑内障とは目の奥にある視神経の異常で視野(見える範囲)が狭くなったり見えなくなる病気(ゆくり進行するので気づかずに一度視野を失うと回復はできないため、早期治療により進行を遅らせることが重要)

ふーん つまり早期発見して治療を続ければ怖い病気ではないのね

日本人の40歳以上では20人にひとりが緑内障なんだって

40歳以上!?

緑といえはあなたなんていつもお弁当のピーマン残すの!?

そ…そんなんで今思いついたなんていいじゃない!?

緑っながら!?

先延ばしにしたっていいことないし 思ったからすぐ検診!!

大丈夫かな まだまだママは汗だくじゃ

大学の合格通知とかね! あっ痛いところ突くわ!?

今日見た緑のイルミネーションのおかげで緑内障について色々なことがわかってよかったです

これからは毎年緑内障のことを考える機会になるわね

「緑といえはあなたなんていつもお弁当のピーマン残すの!？」

そ…そんなんで今思いついたなんていいじゃない!?

緑っながら!?

CHECK

現在、日本人の40歳以上の20人に1人が緑内障とされています*。緑内障を早期に発見し、長く良い視野を保ち続けていくためにも、40歳以上の方は1年に1回、眼科検診を受けましょう。

*日本緑内障学会：緑内障診療ガイドライン、第5版、2022

緑内障とは？

「緑内障」とは、一般的に眼圧が高くなることにより視神経のはたらきが妨げられ、視野(見える範囲)が狭くなったり部分的に見えなくなったりする病気です。眼圧が正常範囲内でも緑内障が起る場合があり、「正常眼圧緑内障」と呼ばれています。この他にも、緑内障は特徴によってさまざまなタイプがあります。

緑内障の検査と治療

緑内障は、ほとんどの場合、症状が進行するまで自覚症状がありません。検査(眼圧、眼底視野など)によって初めて緑内障と診断されます。点眼薬による治療がもっとも多く、他にもレーザー治療や手術療法などがあります。目の状態や緑内障の進行具合などから治療方法が決まります。

早期発見・きちんと継続治療をすれば、怖くない病気です。

緑内障は、進行すると見えない範囲が広がります。一度失ってしまった視力や視野は、回復することはできませんが、緑内障の検査や治療・薬は日々進化しており、現在では早期に発見し、きちんと治療を継続すれば、進行を抑えたり遅らせることができる病気です。